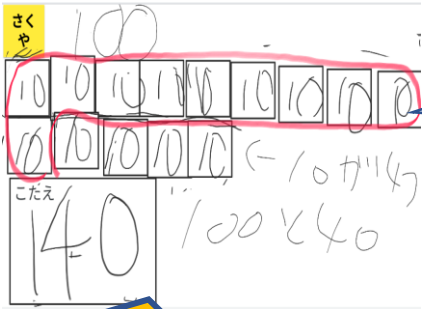


【取組内容①】

学習の課題解決場面におけるジャムボード活用（算数科）



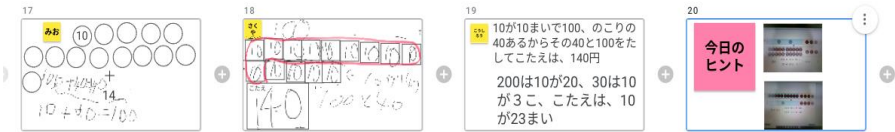
考えをジャムボードに直接書き込む

児童はどの方法で解くか、どこに表現するなど自己選択の幅が広まった

半具体物をつかった説明をさせるためには、教師の事前準備にかかる時間が多かったが、写真や動画で考えを説明させることができるようになってから、準備の時間が減った

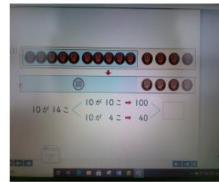


まず、考えをノートやボード、半具体物をつかって表現しその後、ジャムボードにアップロードする



解決に悩む児童は、他者参照機能を活用して多様なヒントを得ながら考えを自己調整できる

今日のヒント



児童は、従来のように特定の発表者だけでなく、全ての他者の考えを共有できる

教師は全ての児童進捗状況を端末のみで確認できる

事前に添付しておいたヒントや他者参照を通して得たヒントを手がかりに粘り強く解決に向かう

教師は授業後の評価資料を端末のみで確認できる

【取組内容①】 学習のふりかえり場面におけるフォーム・フォルダの活用



フォームでふりかえりをする



ふりかえり3（考えをだしたあと）*

- 答えを出したあと、わかりやすくせつめいするためのじゅんぴをした
- 答えを出したあと、ほかのとき方を考えた
- 答えを出したあと、ともだちにヒントを教えた
- 何もなかった

児童は全校で統一された観点を基に自己の学び方についてふりかえることができる

ふりかえり4（みんなで話し合うとき）*

- 自分の考えをつたえることができた
- ともだちの考え方をいっしょうけんめい聞いた
- まねてみたいと思った考えがあった

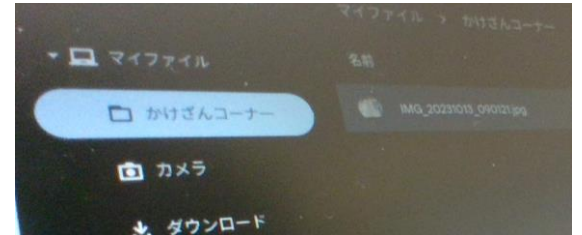
教師は、児童の振り返りの様子を数値化しながら端末のみで確認することができる

児童は他者のよりよい考えを素早く入手し、今後の学びの糧にすることができる

参考になった考えや板書を記録し、各自のフォルダに保存する



10が10まいで100、のこりの40あるからその40と100をたしてこたえは、140円
200は10が20、30は10が3こ、こたえは、10が23まい



次時以降の学習の際に、必要に応じて見返す

